



楽しい！を通して 人々の心を元気にする

2019

日本レクリエーション協会公認



レクリエーション・インストラクター



資格取得講習会

主 催：愛知県レクリエーション協会



●募集人員：35名 (定員になり次第締め切ります)

●受講料：28,000円<全期(第1~7回)一括納金申込みの場合>

☆分割の場合：第1・第2・第7回 各3,600円、第3回 3,900円、第4・第5回 各5,400円、第6回 5,800円

※第8回は希望者のみ。参加費(1000円)は大会当日に徴収します

☆コマ取り(科目で受講)※要予約：1.5時間あたり1,000円。一部、2時間1,400円、3.5時間2,400円あり。

※受講にはテキストが必要です。テキストをお持ちで無い方はテキスト代1,800円が必要です。

<キャンセル規定> 全ての申込みについて、受講決定後に無断でキャンセルされた場合はキャンセル料をいただきます。

●講師：日本レクリエーション協会 公認指導者

- ・レクリエーション・コーディネーター
- ・福祉レクリエーション・ワーカー
- ・スポーツ・レクリエーション指導者
- ・レクリエーション・インストラクター

●会場：愛知県スポーツ会館(軽運動室ほか)
(名古屋市北区名城 1-3-35)

●申込み方法：講習会申込書に必要事項をご記入の上、ハガキに貼付して、愛知県レクリエーション協会に郵送していただくか、当協会のホームページにある申込書にご記載いただき送信して下さい。受付後、1週間以内に受講料の納入方法を記載した『受講票』をお送りします。なお開催日の1週間前になっても受講票が届かない場合は、お手数ですが当協会あてにご一報ください。



愛知県レクリエーション協会
〒462-0846 名古屋市北区名城 1-3-35
愛知県スポーツ会館内
TEL. 052-618-5409
FAX. 052-618-5408
(E-mail) office@rec-aichi.sakura.ne.jp
(HP) http://rec-aichi.sakura.ne.jp/
○休日は、日曜日・月曜日・祝日です。
○午前10時~午後5時まで営業しています。

●個人情報について

ご記載いただきましたお客様の個人情報は本講習会に関する確認、連絡、実施及び当協会主催の関連する催し物のご案内のお知らせ等に使用させていただきます。

レクリエーション・インストラクター資格取得講習会受講申込書

フリガナ	2019		
氏名	性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	
生年月日	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成	年齢	歳
住所	〒		
電話番号	FAX番号		
勤務先又は所属団体	所属役職		
受講期	<input type="checkbox"/> 全期 <input type="checkbox"/> 第1回 <input type="checkbox"/> 第2回 <input type="checkbox"/> 第3回 <input type="checkbox"/> 第4回 <input type="checkbox"/> 第5回 <input type="checkbox"/> 第6回 <input type="checkbox"/> 第7回		
	<input type="checkbox"/> コマ取り 右空欄に詳細をご記入ください。 (記入例：第1回 科目1 コマ1)		
テキスト	テキストを <input type="checkbox"/> 購入する(テキスト代 1,800円) <input type="checkbox"/> 不要		

該当する□に✓印を付けてください。

プログラム概略および講師紹介

「出席にあたっての留意点」を必ずご確認ください

回	受講料		会場	開講日	開講時間	区分	科目		単位	プログラム			講師	近藤 昇	
	各回	コマ取り					科目1	科目2		テーマ	内容	プロフィール			
第1回	3600円	軽運動室	5月26日(日)	10:00~11:30	理論	科目1	コマ1 概論	1.5	テーマ: レクリエーションとレクリエーション・インストラクターとは 内容: ・レクリエーションの主旨(目的と手段)を理解します。 ・レク支援の目的と方法およびインストラクターの役割を理解します。	講師	近藤 昇				
				12:15~13:45	実技	科目4	コマ3 II-1	1.5	テーマ: 良好な集団づくりの方法・アイスブレイキング1 内容: ・アイスブレイキング・モデルの理解のためのプログラムを体験する。 ・アイスブレイキング・モデルの理解(体験を振り返り、解説を受ける。裏付けの理論の確認)。	講師	岩館 考一				
				13:45~15:15	実技	科目4	コマ4 II-2	1.5	テーマ: 良好な集団づくりの方法・アイスブレイキング2 内容: ・アイスブレイキングのプログラムを体験します(支援技術の実際を体験する)。 ・同時発声・同時動作、一指示一動作、説明のゲーム化の3つの技術を習得します(体験を振り返り、意義と基本的な使い方を理解、試行し、評価し、改善する)。	講師	岩館 考一				
				15:15~16:45	理論	科目3	コマ2 II	1.5	テーマ: 良好な集団づくりの理論 内容: ・集団がまとまる仕組みを理解します。 ・良好な集団づくりには、集団内のコミュニケーションの段階的な促進が不可欠であることを理解します。	講師	岩館 考一				
第2回	3600円	軽運動室	6月9日(日)	9:30~11:00	実技	科目5	コマ2 I-2	1.5	テーマ: モデル・プログラムの習得2 健康づくりに使えるレク 内容: ・我が国の大きなテーマの一つである、いつまでも元気で長生きする「健康寿命の延伸」に対して、レクリエーション活動は大きいに活用できるものです。ここでは、健康づくりや体力づくりに使えるレクリエーションを体験学習します。	講師	秋元 義雄				
				11:00~12:30	理論	科目3	コマ1 I	1.5	テーマ: 信頼関係づくりの理論 内容: ・レク支援の基盤であるコミュニケーションであることを理解します。 ・信頼関係が築かれる仕組みを理解し、その仕組みを裏付けられたレク支援のイメージを持ちます。	講師	秋元 義雄				
				13:30~15:00	実技	科目4	コマ1 I-1	1.5	テーマ: 信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ1 内容: ・あたたかくもてなす意識を持つこと、およびあたたかくもてなしたいという気持ちを伝える配慮を、体験をとおして理解します。 ・対象者の気持ちを受け止めていることを伝える技術、および対象者との意思疎通を促進する技術を、体験をとおして理解します。	講師	鯖戸 善弘				
				15:00~16:30	実技	科目4	コマ2 I-2	1.5	テーマ: 信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ2 内容: ・個別のコミュニケーション技術を総合して活用します(試行し、評価し、改善する)。 ・レク支援の場面を想定して、意図的にホスピタリティを活用します(試行し、評価し、改善する)。	講師	鯖戸 善弘				
第3回	3900円	第3競技場	6月23日(日)	9:30~12:30	実技	科目4	コマ5 III-1 コマ6 III-2	3	テーマ: 自主的、主体的に楽しむ力を育む1・2 ニュースポーツ『ラダーゲッター』に挑戦 内容: ・ラダーゲッターは、両端にボールがついたヒモをラダー(はしご)に向かって投げ、上手に引っ掛けるスポーツです。うまく引っ掛かると、その手応えがたまらず、何度もやりたくなります。愛知県レクリエーション協会が県内で普及を進めているオスメのニュースポーツです。	講師	入船 英士				
				13:15~16:45	実技	科目5	コマ3 II-1 コマ4 II-2	3.5	テーマ: 個々の活動の習得1・2 記録に挑戦! チャレンジ・ザ・ゲーム 内容: ・平成元年に日本レクリエーション協会が考案。チャレンジ・ザ・ゲームにはさまざまな種目があり、運動能力の向上や体力づくりに活用できることはもちろん、記録に挑戦することで「チャレンジ精神」を育むことやペアやチームで挑戦することで「コミュニケーション力」や「チームワーク力」の向上にも役立ちます。	講師	山口 榮三				
第4回	5400円	軽運動室	7月21日(日)	9:30~11:00	理論	科目2	コマ1 I	1.5	テーマ: 楽しさを通じた心の元気づくりと対象者の心の元気 内容: ・レク活動から達成感と良いコミュニケーションの喜びがもたらされます。この2つが重なり合う仲間と達成感を共有する過程を重視します。 ・フロア理論、マズローの高次の欲求の充足を通して2つの楽しさを感じる人の心の仕組みを理解します。その心の仕組みに裏付けられることでどのようなレク支援がなされるのかイメージを持ちます。	講師	木全 克己				
				11:00~12:30	理論	科目2	コマ2 II	1.5	テーマ: 対象者の心の元気づくりの課題、および心の元気と地域のきずな 内容: ・社会参加が心の元気をもたらすことを理解し、そのことに裏付けられることでどのようなレク支援がなされるのかのイメージを持ちます。 ・主な対象者の心の元気づくりの課題とレク支援の実際を学びます。また心の元気づくりという観点からみた地域のきずなづくりの実際を学びます。	講師	木全 克己				
				13:30~15:00	演習	科目6	コマ2 II-1	1.5	テーマ: プログラムの立案1 内容: ・レク支援のプログラムの立案方法を学びます。 ・レク支援のプログラムを実際に立案します。	講師	山内 哲郎				
				15:00~16:30	演習	科目6	コマ3 II-2	1.5	テーマ: プログラムの立案2 内容: ・レク支援のプログラムの立案方法を学びます。 ・レク支援のプログラムを実際に立案します。	講師	山内 哲郎				
				16:45~18:15	演習	科目6	コマ4 II-3	1.5	テーマ: プログラムの立案3 内容: ・レク支援のプログラムの立案方法を学びます。 ・レク支援のプログラムを実際に立案します。	講師	山内 哲郎				
				19:00~20:30	演習	科目6	コマ1 I	1.5	テーマ: リスクマネジメントの方法 レクリエーション活動における安全管理の方法 内容: ・事故を起こさないための安全管理の基本と事故が起こったときの対応について、最低限度知っておくべきことを学習します。また参加者と接するフロントラインに立つ支援者として、対象者が直面するリスクやその兆候に気が付く視点、対応方法などについても学習します。	講師	山内 哲郎				

回	受講料		会場	開講日	開講時間	区分	科目		単位	プログラム			講師	林 栄五郎	
	各回	コマ取り					科目	科目		テーマ	内容	講師			
第5回	5400円	軽運動室	8月18日(日)	9:30~11:00	演習	科目6	コマ5Ⅲ-1	1.5	テーマ レクリエーション支援の実施1	・立案したプログラムを用いたレク支援の試行。 ・対象者の目線に立った試行に対する評価および評価に基づくプログラムの改善を行います。	プロフィール	愛知県レクリエーション協会 副理事長 レク・コーディネーター 福祉レク・ワーカー スポーツ・レク指導者			
				11:00~12:30	演習	科目6	コマ6Ⅲ-2	1.5	テーマ レクリエーション支援の実施2	・立案したプログラムを用いたレク支援の試行。 ・対象者の目線に立った試行に対する評価および評価に基づくプログラムの改善を行います。					
				13:30~15:00	演習	科目6	コマ7Ⅲ-3	1.5	テーマ レクリエーション支援の実施3	・立案したプログラムを用いたレク支援の試行。 ・対象者の目線に立った試行に対する評価および評価に基づくプログラムの改善を行います。					
				15:00~16:30	演習	科目6	コマ8Ⅲ-4	1.5	テーマ レクリエーション支援の実施4	・立案したプログラムを用いたレク支援の試行。 ・対象者の目線に立った試行に対する評価および評価に基づくプログラムの改善を行います。					
				16:45~18:15	演習	科目6	コマ9Ⅲ-5	1.5	テーマ レクリエーション支援の実施5	・立案したプログラムを用いたレク支援の試行。 ・対象者の目線に立った試行に対する評価および評価に基づくプログラムの改善を行います。					
				19:00~20:30	演習	科目6	コマ10Ⅲ-6	1.5	テーマ レクリエーション支援の実施6	・立案したプログラムを用いたレク支援の試行。 ・対象者の目線に立った試行に対する評価および評価に基づくプログラムの改善を行います。					
第6回	5800円	軽運動室	9月1日(日)	9:30~11:00	実技	科目5	コマ7Ⅱ-5	1.5	テーマ 個々の活動の習得5 スイッチ体操	・スイッチ体操は、愛知県レクリエーション協会が創作した高齢者向けの体操です。音楽に合わせて身体を動かすことで体力の低下を抑え、介護予防にも活用できる体操です。当日、会場ではスイッチ体操のCDやDVDを販売する予定です。	プロフィール	愛知県レク協会 会員 レク・コーディネーター 福祉レク・ワーカー			
				11:00~12:30	実技	科目5	コマ8Ⅱ-6	1.5	テーマ 個々の活動の習得6 レクダンス	・レクリエーションダンスは、流行のメロディや民謡に合わせて踊る創作ダンスです。ステップは統一されていて全国どこでも同じステップで踊れます。屋内外を問わず、どこでも楽しく踊ることができます。					
				13:15~16:15	実技	科目5	コマ9Ⅱ-7 コマ10Ⅱ-8	3	テーマ 個々の活動の習得7・8 福祉レクリエーション ～介護の現場で使えるレク～	・介護の現場で高齢者を対象としたレクリエーション支援で使いやすい個別のレクリエーション活動を習得します。 ・高齢者に合わせてレクリエーション(ゲーム、歌、創作活動)を実践する際のポイントを理解します。					
				16:25~17:55	実技	科目5	コマ5Ⅱ-3	1.5	テーマ 個々の活動の習得3 ソング ～日本レク協会推奨ソング60選より～	・乳幼児から高齢者まで幅広い支援の対象者に愛され、楽しんでいる歌は、多くの現場で使いやすい、効果も上げやすいレクリエーション支援の「素材・アクティビティ」です。歌の良さを活かして、支援のよい手段として活用できる日本レクリエーション協会が推奨するソングを紹介します。					
				18:35~20:35	実技	科目5	コマ6Ⅱ-4	2	テーマ 個々の活動の習得4 心にしみる演出 キャンドルファイヤー	・集いの演出としてのキャンドルサービスを体験します。暗闇の中に神秘的に揺らめくろうソウの炎を中心に仲間とともに交流ゲームやダンス、歌をうたうことで、連帯感や協調性、団結心を育むことができます。					
第7回	3600円	軽運動室	9月29日(日)	9:30~11:00	実技	科目5	コマ1Ⅰ-1	1.5	テーマ モデル・プログラムの習得1 世界を遊ぼう！ ボードゲームの決定版「マンカラ」	・マンカラ(mancala)は、アフリカや中近東、東南アジアにかけて古くから遊ばれている伝統的なゲーム。マンカラの言葉は、アラビア語のmaqala(動)から来ているようです。遊び方は全世界で百種類以上。ルールは簡単！子どもから大人まで楽しめる。されど、奥が深いゲームなのでハマること間違いなし！！	プロフィール	愛知県レクリエーション協会 常任理事 レク・インストラクター マンカラ普及員 特技：トーチワリング			
				11:00~12:30	理論	科目3	コマ3Ⅲ	1.5	テーマ 自主的、主体的に楽しむ力を育む理論	・成功体験をとどめて、やる気が段階的に変化することを理解し、その理論に基づいてインストラクターは対象者とのかわり方を変えようというイメージを持ちます。 ・自己効力感の源を裏付けとしたレク支援のイメージを持ちます。					
				13:30~16:30	実技	科目4	コマ7Ⅲ-3 コマ8Ⅲ-4	3	テーマ 自主的、主体的に楽しむ力を育む3・4 チーム対抗ゲーム「チャレンジゲーム」	・現場でレク支援を行う際に参考のできるプログラムを習得します。対象者や場の条件を踏まえ工夫することで、多くの現場で実施できるプログラムを学習します。 ・ゲーム券を使うチーム対抗ゲームです。5人程度の少人数から400人の大人数まで運営の仕方次第で個人戦にもチーム戦にも対応できる優れものです。					
第8回	希望者のみ別途1000円必要(大会当日徴収)	第3競技場	11月3日(日・祝)	9:30受付 10:00~ 16:00(予定)	実習		事業参加1回	テーマ 第6回愛知県ラダーゲッター選手権大会	・受講生2人でチームをつくって出場します。 ・優勝チームには素敵な賞品があります。	主催主管 愛知県スポーツレクリエーションフェスティバル実行委員会 愛知県レクリエーション協会					
第1回～第7回の台風などによる振替日		場所未定	11月10日(日)	終日	<p>台風などで暴風警報が発令された際、講習会の一部を中止する場合の振替日となります。予備日を欠席されても、その後に講習の振替は行いません。予備日も併せてご予約ください。</p> <p>その他の自然災害については愛知県レク協会の常任理事会において対応を協議する。これは必ずしも予備日を約束するものではありません。</p> <p>【暴風警報が愛知県下全域または一部に発令された場合】 ①午前6時の時点：午前中は中止。②午前6時～午前10時まで：午後より実施。③午前10時を過ぎても発令中：全日中止。</p>										

＜出席にあたっての留意点＞

- ・第1回の受付時間は9:30～9:45です。第2回以降は9:15～9:30です。
- ・第1回に「開講式」を9:45～10:00まで行います。
- ・各回とも動きやすい服装、体育館シューズ、タオル、昼食、飲み物をご用意ください。第4～6回は夕食が必要ですのでお忘れないうご準備ください。
- ・毎回、講習終了後にオリエンテーションを行います。次回の事務連絡ならびに「資格取得に向けて」のガイダンスとなります。
- ・第7回の講習終了後に「資格取得手続きの説明」と「閉講式」を行います。
- ・第8回は2人一組での参加です。講習会中にチーム分けを行います。
- ・諸般の事情により講師を変更する場合があります。
- ・暴風警報発令による中止に備え予備日(プログラムに記載)を設けています。



本講習会の特長

- ◆企画力・運営力の基本が習得できます！
- ◆目的・対象に合ったプログラムを作成することができます！
- ◆様々な場面で使えるゲームやニュースポーツが体験できます！

こんな方に必携の資格

- ・各種レクリエーション団体やスポーツ団体で指導される方。
- ・福祉関連施設に勤務されている方。
- ・幼稚園・保育園に勤務されている方。
- ・地域・青少年団体に活動される方。
- ・コミュニケーションを上手く回りたい方。
- ・レクリエーションやスポーツに興味のある方。
- ・今後、レクリエーションコーディネーターや福祉レクリエーションワーカーの取得を希望される方。

実技はその分野で活動している第一線の講師が分かりやすく指導いたします

講義は理解を深めるために、参加者の相互交流を主にした演習も行います

レクリエーション理論と実技の51単位が他の講習会より早く履修できます

スタッフからレクリエーションに関するアドバイスが受けられます